

「学生のスイッチを入れ、授業・活動を楽しく効果的に進めるには」～小さな工夫4連発～

◆開催日時◆

3月11日(土)13:00～18:00

◆会場◆

情報交換会18:30～

福岡大学 図書館多目的ホール

福岡県福岡市城南区七隈8-19-1

◆開催に向けた想い◆

「学生を伸ばすこと」「学生とどう向き合うか」など、ご自身の問題として日頃考え、工夫を重ねておられる先生や職員の方が、経歴、立場、専門分野、授業内容、向き合っている学生などの違いを超えて、ざっばらんに語り合う場を作ろうとの思いで開催いたします。話題提供は用意していますが、その内容にとらわれることなく、触発されて浮かび上がった先生方の日頃の思いやワクワク感、嬉しかったことや悩み、学生さんのお話などを、心ゆくまで話し合い、共有することで、新たな意気込みが湧いてくる場になればと思います。お忙しい折とは存じますが、是非お越しいただき、充実した時間を過ごしていただければ幸いです。

◆プログラム◆



13:00 会場校挨拶 福岡大学 山口住夫氏
開会の挨拶 発起人 追手門学院大学 池田 輝政氏

13:20 実習 「あなたの学習スタイル」「記者会見」 * 場創りを一緒に体験していただきます

- 15:00 **話題提供**
- ①『主体的に授業へ出席するための仕組み作り・ルール作り』
大手前大学 現代社会学部准教授 本田直也氏
教員による一方的な講義形式であっても、学生が寝ない、携帯を触らない授業を作る工夫
 - ②『手のひらから世界へ繋がる「ちょっと得する」英語の授業』
福岡大学 言語教育研究センター外国語講師 石川源一氏
北米版amazonを活用することで広がる新しい買い物体験の紹介と各学部の専門知識に繋げる工夫
 - ③『正課外で実施する就職支援において、職員と学生の接点をいかに作るか』
福岡大学 就職・進路支援センター職員 假野陽介氏
学生を卒業まで支援するのは教職員であるという基本に立ち返ったちょっとした工夫
 - ④『理系授業の小道具』
福岡大学 理学部教授 永田潔文氏
理系の授業では理論だけを説明しても具体的な現象を見ないと分らないことが多い。
「力学」、「振動・波動」、「光学」等の科目で使う一般の方にもわかるような簡単な小道具を紹介

『学生がどうすればスイッチが入るのか?』④TIPSをみんなで学び合いましょう

16:30 話題提供をふまえてグループでふりかえり、全体共有

17:45 閉会の挨拶 (18:00終了)

発起人：追手門学院大学 池田 輝政先生

【プロフィール】専門は高等教育経営学、教育学。九州大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。教育職員の高度化を目的とする大学院(大学・学校づくり研究科)を立ち上げ、国公私立の大学教員のための授業開発研修会、大学および初等・中等学校の指導層への戦略開発研修会に赴くなど、教育と経営の両分野の課題解決に向けて指導とコンサルティング活動を行う。国立大学協会大学評価専門委員ほかを歴任。著書に『成長するティップス先生一授業デザインのための秘訣集』(戸田山和久・近田政博・中井俊樹と共著)など



■参加費 無料 (情報交換会のみ 会費:4000円)

【お申し込み・お問い合わせ】 下記URLにアクセスいただき、必要事項をご記入ください。

<http://www.kokuchpro.com/event/53cda7b6329e232ef2deec9129cc3630/>